



福井大学大学院医学系研究科附属地域医療高度化教育研究センター
看護キャリアアップ部門

看護キャリアアップセンター
Nursing Career Development Center

2026年度 医療・福祉・介護職のための 実践能力開発講座

スケジュール

諸般の事情により、急遽講座内容の変更（演習の中止）、講座の中止・日程変更となる場合がありますので、お申込みいただく際にはご理解いただくようお願い致します。

1 意思決定支援ガイドラインの解説と臨床現場での活用方法

開催日 2026年7月25日(土) 13:00～16:00

申込期限 2026年7月17日(金) 受講料 3,000円

【ねらい】 ベッドサイドで「あれ？何かおかしい」と感じている方に、意思決定に関する各ガイドラインの要点をかみ砕き、明日からのケアが少しスムーズになるような「現場流」の活用法をお伝えします。

【内容】 「ガイドラインは難しくて、現場の忙しさの中では使いにくい」そう感じている方も多いのではないのでしょうか。実際、国内にはいくつもの指針があり、どれが自分たちの目の前の患者さんに役立つのか見えにくいのが現状です。しかし、バラバラに見えるガイドラインも、整理してみると現場の「どうすればいい？」を解決する具体的なヒントが詰まっています。どうぞお気軽にご参加ください。

講義・演習

講師

国立がん研究センター
東病院 精神腫瘍科
科長

小川 朝生

対象

医療・福祉・介護職

2 生成AIとうまく付き合って、人生を豊かに！

開催日 2026年7月27日(月) 14:00～15:30

申込期限 2026年7月21日(火) 受講料 3,000円

【ねらい】 昨今、生成AIの発達には目をみはるものがあり、使われている方も多いのではないのでしょうか。あるいは「今更ひとに聞けない」ままの方や、使ってみたけどよくわからないといった方もいらっしゃるかもしれません。でも心配ありません。そのような方ももちろん対象です。こんな使い方があつたよ、こういう危険性があるよ、これは絶対にしてはいけないよ、そういった事例をたくさん交えながら、安心して使いこなせるよう、お話をしていきます。私自身、生成AIを使い始めてから、劇的に人生が変わったと思っていますので、是非このことを皆様に余すところなくお伝えしたいと思います。

【内容】 ・生成AIの概要とそのしくみ
・今日から使える生成AI
・生成AIのさまざまな利用方法の事例と注意点（仕事関連だけに限りません…人生を豊かに）

講義・WEB併用

講師

福井大学
医学研究支援センター
特命講師

高原志津子

対象

医療・福祉・介護職・一般

3 脳卒中早期発見・予防のための基礎知識

開催日 2026年9月16日(水) 14:00～17:00

申込期限 2026年9月9日(火) 受講料 3,000円

【ねらい・内容】
・脳の解剖、脳神経の動き、脳卒中の病態生理、症状、臨床現場での観察点を学ぶことで、根拠を持って日々の看護や観察を行うことができる看護師の育成をめざします。
・脳卒中を発症した際の症状を理解することで、脳卒中を早期発見できる看護師の育成をめざします。
・脳血管内治療法（血栓回収療法）を理解できるとともに、臨床現場での観察点や対応方法を理解し、脳卒中発症時の初期対応ができる看護師の育成をめざします。
・脳卒中を予防（再発予防含む）するための知識を理解することで、患者指導ができる看護師の育成をめざします。

講義・演習

講師

福井大学医学部附属病院看護部
脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師

藤田久美子

脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師 副看護師長

西本 尚弥

対象

医療・福祉・介護職

4 明日から使える“エコーの見方と操作”体験会 ～まずは膀胱・直腸・血管から。身体の中をのぞいてみよう～

開催日 2026年10月2日(金) 10:30～12:00(講義) 13:00～16:00(演習)

申込期限 2026年9月25日(金) 受講料 3,500円

【ねらい】 エコーに興味はあるけれど「触ったことがない」「難しそう」と感じている方も、一歩踏み出せる安心の体験講座です。一番の目的は、実際にプローブを握り、自分の目で身体の中を確認する「楽しさ」と、ケアが変わる「可能性」肌で感じていただくこと。高度な技術を完璧にマスターすることよりも、日常のケアの中でエコーという「新しい視点（選択肢）」を味方につける第一歩を目指します。

【内容】 1. 講義：これならわかる！画像の見方・基本の「き」
「見える」とケアが変わる：臨床で特に関心の高い「膀胱（尿）」「直腸（便）」「血管」に絞って、エコーがどう役立つかを解説します。画像のルールを知る：「黒いのは液体？」「白いのは骨？」など、白黒画像から身体の中を読み解くための基礎知識を、初心者向けに分かりやすくお伝えします。
2. 演習：驚きを体験！プローブ操作のファーストステップ
実際に触ってみよう：実際にプローブを手に取り、画像が描出される瞬間を体験します。
ピタッと捉えるコツ：狙った部位をきれいに映し出し、維持するための「手の動かし方」や「当てる位置」のポイントを、実技を通して掴んでいただきます。

講義・演習

講師

社会医療法人寿楽会
大野記念病院超音波センター
センター長

藪中 幸一

福井大学医学部看護学科
教授

四谷 淳子

対象

医療職のみ（先着9名）

5

対象者や家族との間の専門職の傷つき体験と支援

—今も心のどこかに消化できずに残っている経験ありませんか？
辛い経験が心の傷にならないようにするために—

開催日 2026年**12月4日** **金** 14:00～17:00

申込期限 2026年11月27日(金) **受講料** 3,000円

【ねらい】患者や利用者、家族から暴言や暴力を受けたり、過度な要求や理不尽な言動に遭うなど、辛い思いをした経験はありませんか？あるいは患者の自死など、なかなか周りに話をする機会がないまま、胸にしまっている経験はありませんか？本講座は、辛い経験にどう向き合い、扱っていく方法があるか、自分自身が気づけることをねらいとします。自分だけじゃないと思えることで孤独や不安が和らぎ、また仕事に向き合えるように一緒に考えていきましょう！こうした経験をお持ちの方、周囲や同僚に経験した人がいらっしゃる方、経験はないが関心のある方、いずれも大歓迎です。気軽にど参加ください。※①②のみの参加も可です。③に参加される方は①②を必ず受講してください。

【内容】①トラウマの概要と心理療法 水野有香（福井大学医学部精神医学 公認心理師）
トラウマの基本的な理解に加え、臨床でみられるトラウマ反応と日常の中で生じる心の傷つきとの違いにも触れ、治療と日常での対処の考え方についてお話します。
②現場で働く専門職のトラウマ支援 白藤真理（あーる訪問看護ステーション）
自死や暴言を受けた時に、周りのスタッフをどのように支えたか、みんなでどうやって乗り越えたかなど、実践的な話をします。
③参加者同士で自身の経験について話し合い
自身の経験を必ずしも話したくなくて大丈夫です。辛い経験を乗り越える何かヒントをみつけましょう。

講義・演習

講師

福井大学医学部精神医学
特命公認心理師

水野 有香

あーる訪問看護ステーション
看護師

白藤 真理

対象

医療・福祉・介護職

6

6-1 第1回 認定看護師フォローアップセミナー（第1部 午前中のみ）

6-2 第1回 認定看護師フォローアップセミナー（第1部・第2部セット）

開催日 2026年**12月5日** **土** 10:00～12:00（第1部） 13:00～15:00（第2部）

申込期限 2026年11月27日(金) **受講料** 3,000円 第1部のみの参加、または
第1部・第2部セット参加のいずれも同額

【ねらい】本研修は認定看護師の皆様を対象に、キャリア形成や臨床実践力の向上を目的としております。

【内容】第1部 講演会：フォトボイスで可視化する患者の想いと、実践報告へのヒント
フォトボイスは、参加者が写真を撮り、その写真をもとに語り合うことで、自分の人生、ものの見方、そして経験を表現することを可能とし、他の参加者の異なった視点に触れることにより新たな気づきを得られます。また、継続的なグループでの語り合いの中で相互交流が生まれ、問題が共有され、問題の解決に向けて社会や周囲への働きかけを行う手法です。今回はこの手法を認知症の患者さんのご家族を対象に用いた実践報告を基に、家族の心理的変容とケアの本質的な理解につなげた研究をご紹介します、皆様と考えていきたいと思ひます。実践している看護をどう報告していくかお悩みの方はお気軽にご参加ください。

第2部 交流会：これからの認定看護師活動を考える

情報提供：見直しB課程制度への移行と更新について。

活動の共有：第1部で学んだフォトボイス等を、自分の分野の実践報告にどう取り入れられそうか話し合い。

つながり：他分野の認定看護師とネットワークを築き、一人で抱え込まずに活動を継続できる支え合いの場。

※全プログラムに参加いただいた方には、修了証を発行します。

本研修会は認定看護師認定更新審査における研修実績のプログラムに該当します。

講義・演習

講師

（第1部）
北海道医療大学 基礎・統合看護学講座
公衆衛生看護学
教授

佐藤美由紀

敦賀市立看護大学地域看護学
講師

川口 桂嗣

（第2部）

福井大学看護キャリアアップ部門
担当教員

対象

第1部（講演会）：どなたでも受講可能です。
第2部（交流会）：主な対象は認定看護師となります。本校以外の修了者も参加可能です。

定員：先着100名まで

7

病院における災害教育

—机上シミュレーションの企画・実施・評価を体験しよう—

開催日 年内開催予定

申込期限 未定 **受講料** 一律3,000円

【ねらい】机上シミュレーションの企画、実施、評価を通して、施設内の調整や連携について学びます。詳細は、下記の通りです。
※第1回の講義は必ず参加してください。第2～5回は、大学院生の演習に参加するかたちとなります。

【内容】第1回：図上訓練の目的、概要と実例（イメージトレーニング方式、ゲーム方式、ロールプレイング方式）の講義
第2回：ロールプレイング方式による図上訓練の作成①：テーマの検討、対象の選定
例）地震発生時における病棟スタッフの初動対応力向上を目指すためには、何を目的に、誰に対して、どのような訓練を実施するのか検討する。
第3回：ロールプレイング方式による図上訓練の作成②：シナリオの作成
シナリオを検討する上で、学習者観・教材観・指導者観をまとめ、現状の問題点を把握・分析した上で内容を検討していく。
第4回：図上訓練の実施：実際に対象者に対してロールプレイング方式による訓練を開催する。役割はコントローラーおよびファシリテーション役を担う。
第5回：図上訓練の評価：企画内容・訓練の当日の状況を振り返り、実施した教育内容を評価する。

講義・演習

講師

福井大学臨床看護学
教授

佐藤 大介

講師

清水 誉子

助教／災害看護専門看護師

酒井 彰久

鯖江・丹生消防組合消防本部
消防長

北村 大樹

対象

医療・福祉・介護職

定員：各講座の「対象」に記載のない限り、定員はありません。ただし申込みが10名に満たない場合、開講されない場合がありますのでご了承ください。

注意事項：参加申込後のキャンセルはご遠慮ください。

受講お申込み方法

専用フォームからお申込みください。

URL：<https://kango-career.med.u-fukui.ac.jp>

お問い合わせ先



福井大学大学院医学系研究科附属地域医療高度化教育研究センター
看護キャリアアップ部門

看護キャリアアップセンター
Nursing Career Development Center



〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
TEL:0776-61-8569 FAX:0776-61-8145
E-mail:kango-career@ml.cii.u-fukui.ac.jp



バス 福井駅西口(1番のりば) 福井大学病院下車(所要時間 約35分)

お車 北陸自動車道 福井北1.Cから(所要時間 約10分)